

シンガポール訪問報告書

作成日：2025 年 7 月 31 日

作成者：高口和也

2025 年 7 月 11 日から 16 日にかけてシンガポールへ出張し、その間に収集した情報と、11 日に National University of Singapore (NUS) の Center for Biomedical Ethics (CBmE) に所属する Michael Dunn 教授に実施したインタビューの結果について、以下に報告する。

Q1. 老後の資金不足問題に対し、シンガポールではどのような財産・金融関連サービスが行われているのか？

シンガポールには、高齢者の生活資金・医療費・介護費を支える中心的な制度として、中央積立基金（CPF: Central Provident Fund）がある。CPF は、日本の公的年金のような賦課方式ではなく、現役期に個人が強制的に積み立てた資金を老後に活用する「積立方式」を採用している。積み立てた資金の一部には政府が保証する最低利息が付与されるため、安定した資産形成が可能となっている。

CPF は 4 つの主要口座で構成されており、それぞれ異なる目的に応じて積み立てが行われる。

Ordinary Account (OA) : 住宅ローン・子供の教育費・投資に利用できる

Special Account (SA) : 老後資金の積立に充てられる

MediSave Account (MA) : 医療費や医療保険料の支払いに充てられる

Retirement Account (RA) : 55 歳に達すると新設され、年金の支払いが行われる

医療・介護面では、三層構造の公的制度が整えられている。まず、CPF の口座である MA には、被雇用者給与の 6-8% に該当する金額が毎月積み立てられ、本人や家族の医療費や保険料の支払いに充てることができる。加えて、MediShield Life と呼ばれる国民全員を対象とした終身型の基礎医療保険があり、重大な疾病の治療や入院のように高額な医療費が必要となった場合には、その保険から資金が拠出される。さらに、経済的に困窮し、MediSave や MediShield Life で賄えない場合には、政府が設立した医療基金である MediFund が最後のセーフティネットとして支援を行う。

一方、近年増加する高齢者の金融詐欺被害への対応も進んでいる。取り組みの一例として「ScamShield」がある。これはシンガポール警察や政府技術庁によって開発されたアプリであり、詐欺と疑われる電話やメッセージのブロック、ウェブサイトのリンクの安全性検証などの機能を備えている。

総じて、シンガポールの高齢者向け財産・金融関連サービスは、積立方式による安定的な

老後資金形成、医療・介護費を支える多層的な公的支援、そしてテクノロジーを活用した詐欺対策といった多面的な仕組みで構成されている。

Q2. シンガポール・クイーンズタウンにおける高齢者支援において、NUS の役割と課題とは何か？

シンガポールは日本と同様に、出生率の低下と急速な高齢化が進んでいる。2030 年には約 4 人に 1 人が 65 歳以上になる見通しであり、高齢者の生活支援が喫緊の課題である。文化的背景として、従来は子が親を扶養する意識があったが、近年では核家族化や女性の就労拡大により、家庭内での介護力は低下している。

このような背景から、政府・大学・医療機関が連携して地域で高齢者を支える試みとして、Health District @ Queenstown (HD@QT) が 2021 年に始動した。HD@QT の中核目標は、高齢者の健康寿命を延ばし、コミュニティでのつながりや役割を持てる街を科学的エビデンスに基づいて実現することである。

NUS は基礎調査を通じて研究エビデンスの蓄積を担い、その中でも CBmE は政策実行に伴う倫理的課題の発見・指摘を行っている。具体的な問題意識としては、政府主導のコミュニティづくりによって既存のコミュニティが崩れ、新たなコミュニティ像の押し付けが人々の福利に悪影響を与えていないか、といった懸念が挙げられる。

NUS による取り組みの一例として「Ibasho プロジェクト」が挙げられる。これは、手芸ワークショップや映画鑑賞会、カフェでの集まりなどを通じて、高齢者自身が尊厳と居場所を実感できる交流の場を創出する企画である。本プロジェクトの特色は、高齢者を単なるケアの対象として捉えるのではなく、地域づくりの担い手として位置付け、催事を通じて役割を与える点にある。また、この取り組みは、日本の岩手県で実施された「居場所ハウス」で得られた知見を基盤としているが、日本とシンガポールの文化的差異をいかに反映させるかが今後の課題とされている。

参照記事リンク：

- Central Medical Club. (2023) シンガポールは医療先進国！医療体制などの特徴とは. <https://centralmedicalclub.com/column/singapore-medical> (閲覧日: 2025 年 7 月 31 日).
- CPA Concierge Pte Ltd, supervised. (2024) CPF とは？シンガポールの CPF の仕組みは？対象者は？～気になる疑問を徹底解説～. SingaLife Biz. <https://singalife-biz.com/guide/cpf/> (閲覧日: 2025 年 7 月 31 日).
- National University of Singapore. (n.d.) National University Of Singapore | Health District @ Queenstown. Health District @ Queenstown.

<https://healthdistrictqueenstown.sg/national-university-of-singapore> (閲覧日: 2025 年 7 月 31 日).

- National University of Singapore. (2024) First Ibasho project in Singapore launches at Health District @ Queenstown. NUS News. <https://news.nus.edu.sg/first-ibasho-project-singapore-health-district/> (閲覧日: 2025 年 7 月 31 日).